

「憲法九条を守るわかやま県民の会」ニュース

NO.102 (2009.7.5全県総行動特別号②) 2009.7.9

発行「憲法九条を守るわかやま県民の会」事務局

県地評 Tel 073-436-3520 Fax 073-436-3554 E-mail w-chihyo@naxnet.or.jp



総行動
お疲れさま!
地域の様子を
知らせてね

第2回「憲法署名全県総行動」

7月5日の和歌山市内の行動には121人が参加。署名は、前回行動時署名数を約100筆上回りました。

「和歌山市」

行動地域増やし

署名数アップ!

今回の和歌山市内での宣伝・署名行動は9箇所(楠見・雑賀・和歌浦名草・きし・ひがし・四ヶ郷・高松・山口・城北) + JR和歌山駅前前の10カ所(前回9カ所)でとりくまれました。和歌山市9条センター作成の宣伝ビラや地域独自のものを活用し、事前ビラ配布は4地域で行われました。

インターホンがない? ...で、対話はずむ

わせると前回は大きく上回りました。

インターホンがない?

...で、対話はずむ

5名(3組に分かれ)で、山口西地域、湯屋谷地域、滝畑地域(和歌山市北東部、岩出市との境付近)へ入ったのは市民生協有志の会。

市内中心部と違いインターホンで断られることはまずありません。そもそもインターホンがないので、在宅者には面談率100%です。とくに事前ビラなどもせず、会えた署名に至る確立は6割5分



また
がんばるぞ!

から7割。旧の在所よりも新築の方が反応がいいという声もあり、「うちは新築では100%」というチームもありました。「北朝鮮の問題があるから」「これは共産党系ですか」などの反応もありましたが、対話するうちに「戦争には反対」ということで署名にいたるケースがほとんどでした。

今回の参加は全員労組員。参加者が固定化しつつある中、今後は広範囲に呼びかけ大衆的な行動にしたい、と抱負が語られました。

【西牟婁】芳養地域 「小さな会の大きなとりくみ」 を目標に!

「こんにちわ!先週お配りしている『9条署名』のお願いにあがりました!」「既を書いておきました。これでええかい!」と奥から用紙を持ってきてくれた70過ぎのおばあさん。それを渡しながらか、「戦争したらあかなな〜」「戦争してひとつもええことないわな〜」と好意的に語りかけてくれました。

「芳養9条の会」では、5月下旬に世話人会をもち議論を重ねてきました。①署名行動対象地域を「芳養松原一丁目(約380戸)」として取り組む②田辺9条の会等に共同行動を呼びかける③地域の賛同者(著名人)を広げる④一週間前の事前ビラをまいて本番に備える。特に③のところで、これまで2回の行動の蓄積の上に立って、地域の寺の住職、医師、町内会長、老人会長さん等の追加確保に心を配りました。

10日前にはビラも出来上がり、28日に会員8名が約400枚をまきました。

5日、呼びかけに応じてくれた21名の中には私事を後回しにしてきてくれたのありがたい参加も。10班に編成し、1時間から1時間半にかけての「刈り取り行動」を開始しました。10軒余の拒否者もいましたが、圧倒的に好意的、協力的だったことが大きな特徴でした。集めた257筆の数を財産に、「小さな会の大きな取り組み」を今後も続けていきたい、と事務局の前田さんより原稿を寄せていただきました。

【那賀】打田地域 関心のない人をなんとかしたい! 課題が見えたから、また頑張る!

那賀5カ所行動のひとつ、打田地域行動には「九条の会・うちた」新婦人メンバー11名が参加。紀の川市役所から徒歩5分ほどの団地に入りました。

事前にビラと署名用紙を配っていましたが、それに対する反応はゼロ。「考え方が違う」とインターホンで断られたり、「名前、書いたらええんか」と内容をわかって書いてくれているのかな?と不安になる人もいました。

終わったあと、「毎月どこかでしょうかよう」「宣伝していいかなアカンな」「地図も用意しよう」と参加者。

「何ヶ月も前からこの日に決めて、他の予定を入れずみんなで行う総行動は他団体との交流もでき、とても良い取り組み」と言う新婦人Mさん。留守が多く憲法9条に関心のない団地でしたが「もう一度同じ団地をまわりたい」と感想がありました。

和歌山市内各地域で 嬉しい反応が!

行動中の対話では、考えさせられる事やまだまだ運動が足りないと感じたことがありました。しかし、署名への理解が深まり、励ましや嬉しい反応も多くありました。(一部紹介)

- ◆前に断られた人も今回書いてくれた。
- ◆ビラを見て署名をさせてほしいと追いかけてきてくれた。
- ◆自民党支持だけどやりますと署名。
- ◆留守をしていた人から、書いていたんですよと電話。
- ◆若い人が署名簿をしっかりと読んでから署名。
- ◆賛同人1人。カンパ千円。



JR和歌山駅前行動

- ◆事前に書いて待っていてくれた。また玄関に貼り付けてくれた家、3軒分を集めてくれた家も。
- ◆北朝鮮のやり方に日本は何もしなくていいのかと疑問を感じて悩んでいた方に、平和的解決話し合いの中で...しかないとな納得してもらい署名。
- ◆最初に訪問した家の人が、隣近所を紹介してくれた。